薬疹(パルス療法)の治療を受ける患者さんへ

患者氏名: 主治医: 受け持ち看護師:

月日	/	/	/
項目	入院	入院2日目~	退院日
達成目標	・身体の状態について理解することができる・治療に関してわからないことや不安なことを医療者に相談することができる・薬の副作用について理解できる	・皮疹や痒みの増強なく、過ごすことができる ・検査を通して薬疹の原因となる薬を知ることができる ・手洗い・うがい・マスク着用を行い、感染予防に努めることができる	・皮疹や痒みが軽減し、皮膚のケアができる・中止薬が言える・感染予防に努めることができる
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	・これまで飲んでいた内服薬を中止し、点滴(ステロイド薬)の投与・軟膏塗布を開始します。血糖測定を行うことがあります。 ・感染予防のため、うがい薬を開始します。 ・症状が出ている部分から皮膚生検を行います。 ・お薬や軟膏は全て看護師にお渡しください。 ・点眼薬や眼軟膏が開始となることがあります。 ・心電図モニターを付けることがあります。	・ステロイドの点滴と軟膏塗布を毎日継続します。 皮膚の状態や全身状態によって、ステロイドの量が変わったり、内服薬に切り替わったりすることがあります。 ・薬疹の原因を調べるため、様々な検査を行います。検査の際には心電図モニターをつけ、点滴を行います。 ・皮膚生検部は抜糸までは毎日消毒、またはシャワー時に石鹸で洗ってガーゼを当てます。 ・うがい薬や点眼薬、眼軟膏がある場合は、医師の指示があるまで継続します。	
検査	・採血、尿検査、心電図、肺機能検査、胸腹部レントゲン、皮膚生検	・必要時、採血などの検査を行います。	
活動・安静度	・制限はありませんが、ステロイド投与中のため、マスクを着用し、人ごみを避けて下さい。		
食事	・感染予防のため、生ものは医師の指示があるまで禁止となります。		
清潔	・身体の状態が安定していれば、シャワー浴が可能です。 ・皮膚生検を行った場合は、体拭きとなることがあります。	・身体の状態が安定していればシャワー浴が可能です。シャワー浴が	難しい場合は体拭きを看護師が一緒に行います。
排泄	・身体の状態によっては、尿の管を入れることがあります。		
患者様及びご 家族への説明 栄養指導 服薬指導	・ステロイドの薬や皮膚のケアについて看護師から説明があります。 ・医師の診察と本人・ご家族へ説明があります。 ・熱や痛みがある場合は看護師までお知らせください。鎮痛剤や解熱剤を投与します。 ・痒みがある場合はアイスノンで冷やす、軟膏を塗る等で対応をします。看護師までお知らせください。	・熱や痛みがある場合は我慢せずに看護師までお知らせください。鎮痛剤や解熱剤を投与します。 ・痒みがある場合はアイスノンで冷やす、軟膏を塗る等で対応をします。看護師までお知らせください。 ・風邪の症状(熱つぼい、鼻水・せきが出る、喉が痛いなど)がある場合には、看護師までお知らせください。	・医師より今後の外来受診や治療予定、中止薬について説明があります。 す。 ・看護師より退院指導(皮膚のケアについて、生活上の注意点など)があります。 ・退院時に必要なお薬は早めに医師や看護師にお伝えください。退院後の内服薬や軟膏は「退院時処方」となります。